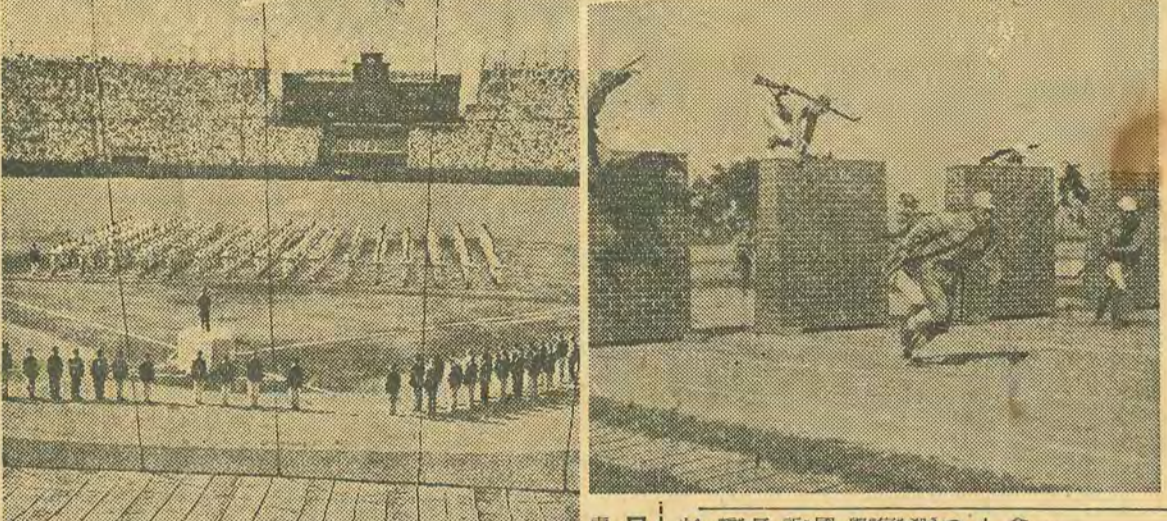


# 相搏つ戦勝日本の底力

## 十一種目に沸る熱汗の演練

一日二第

【本報記者】相搏つ戦勝日本の底力、十一種目に沸る熱汗の演練。昨日、大日本体育会主催の「全日本国民体育大会」が、東京市立大田区の大田陸上競技場で行われ、甲子園の巻、三球の巻、水球の巻、相撲の巻、柔道の巻、剣道の巻、空手の巻、射撃の巻、水泳の巻、スキーの巻、乗馬の巻の十一種目が行われ、熱戦が繰り広げられた。



### 感無量 球場のぬし 大倉

【本報記者】感無量 球場のぬし 大倉。昨日、大倉組の選手たちが、熱戦を繰り広げた。彼らの熱意と努力は、観客の心を掴み、感動を齎した。

### 枯骨捧げん 渡泰の心境

【本報記者】枯骨捧げん 渡泰の心境。戦後の荒廃した日本を、渡泰の心境が如く、悲しさと希望が交錯する。

### 婦人標準服点数決る

【本報記者】婦人標準服点数決る。婦人標準服の点数が決定され、全国的に統一されることになった。

### 熱戦第一日、敢闘の跡

【本報記者】熱戦第一日、敢闘の跡。昨日の大会は、各競技とも熱戦が繰り広げられ、選手たちの敢闘の跡が、観客の目に焼き付いた。

### 見よ大東の若き方

【本報記者】見よ大東の若き方。大東の若き選手たちが、熱戦を繰り広げ、大活躍を演じた。

#### 全国中等大会

野球	第一日 甲子園
水球	第一日 甲子園
相撲	第一日 甲子園
柔道	第一日 甲子園
剣道	第一日 甲子園
空手	第一日 甲子園
射撃	第一日 甲子園
水泳	第一日 甲子園
スキー	第一日 甲子園
乗馬	第一日 甲子園

#### 全国師範大会

野球	第一日 甲子園
水球	第一日 甲子園
相撲	第一日 甲子園
柔道	第一日 甲子園
剣道	第一日 甲子園
空手	第一日 甲子園
射撃	第一日 甲子園
水泳	第一日 甲子園
スキー	第一日 甲子園
乗馬	第一日 甲子園

#### 全国教員大会

野球	第一日 甲子園
水球	第一日 甲子園
相撲	第一日 甲子園
柔道	第一日 甲子園
剣道	第一日 甲子園
空手	第一日 甲子園
射撃	第一日 甲子園
水泳	第一日 甲子園
スキー	第一日 甲子園
乗馬	第一日 甲子園

### 海軍 (55)

岩田豊雄 中村直人 豊田人

【本報記者】海軍の活躍が、国民の心を掴み、感動を齎した。彼らの熱意と努力は、観客の目を魅了した。

### 大東亜

【本報記者】大東亜の活躍が、国民の心を掴み、感動を齎した。彼らの熱意と努力は、観客の目を魅了した。

### 第百銀行

【本報記者】第百銀行の活躍が、国民の心を掴み、感動を齎した。彼らの熱意と努力は、観客の目を魅了した。

### 国民替双

【本報記者】国民替双の活躍が、国民の心を掴み、感動を齎した。彼らの熱意と努力は、観客の目を魅了した。

本年の 体育大會

例年の運動會

今年からは 名も体育大會と改められました。

十月二十五日

美しく澄んだ秋の天空の下 大會の幕は叩か

たのでした。緊張して規律正しく出来た事は戦時らしく嬉し

思はれました。競技種目もいつもの年

と違ひ 十三キロの砂袋の運搬競争

お手玉競争 障碍物競争等戦時下

にふさはしい演技が絵巻物の様に次々

とくりいちげられました。先生の号令

の下 えいつの気合 鋭く 四五年は 薙刀を行いました。

國を守る 女学生の意気をこめて…… 四年生は 同級生

の中隊長殿を…… 分隊長が それ…… 号令をかけて 鉦や

中 マンローをかっついで 分列行進をいたしました。

第一の寫眞は 本校の一番 お姉様方 五年生の 興亜体操

の場面です。汗はむほどの太陽の光を全身にあびて 爽かなリズムに合せ 滝漣として

裸して居る様子を いらん下さぬ。音楽をかきかせる事の出来ぬのが 残念ですけれど

八に下の寫眞は 晝食後第一番に行はれました全校の 大行進でございます。いつもは

廣い運動場も 何だかせまく 感ぜられました。

中 央に 國旗をもつて 居る人が 先頭の 五年

生です。その前は 小さい 一年生 大分 女学生らしくなりましたもの何となく 國

旗の對抗で行はれました 綱引

の姿 其の顔と脚覽下

女学生の聲援 赤よ 白よの

面白うございました。先生方

寫眞が 仰存いませぬのが 惜し

みとして 最後を飾る 学年對抗

と ぢられました。 どれも お

此の 小さい寫眞により あふれ

を 克服する 元氣とを 脚覽下

の 体育大會が、み様に すみしました事も 遠い戦地の 兵隊さんのおかけと深く、感謝  
いたしました。



元氣のよい 嬉しうな

さい。先生の 應援

聲が 仲々にきかれて

の スポーンレースの

う ございます。

の リレーにより 暮

見せたいものばかり

る 健康美と 断り時難

されば 嬉しく存じます。

# 體力檢定競技

商標 登録



意匠登録第782號

新案室内卓上遊戯

## 體力檢定競技の目的

國家非常の時局に際し本遊戯を考案せし所以のものは我々各自が自己の體力を認識し體力の増進に資する國策に順應して愚案を弄したものであります。是に依つて少しでも各自の體力に關しての知識が深められれば本競技の本望とする處であります。

## 體力檢定競技の遊び方

- 此の競技は三人位が一番おもしろく遊べます。
- 最初に各自駒の色を定め、一人が同じ色の駒を六ツ持ちます。
- 競技の順序は何れからでもよろしい。但し一種目づつ競技を進めて行きます。
- 種目の變る毎に各自の駒をその種目の繪の上に並べます。
- 先づサイを振ります。そして出たサイ目の數だけ矢の方向に、自分の駒を進めます。
- 上級に上る都合のよいサイの目が出ればよろしいが餘つた時はその數だけ後に戻らなければなりません。
- かう言うふうにして一番初めに上級に上つた人が出來たなら、後の人はもう一回サイを振つてよい成績にして下さい。
- 駒をそのまゝにしてその種目の競技を打切つて次の競技にうつります。
- 勝敗 全部の競技を終つた時自分の駒が何點にあるか合計して數の多い人の勝となります。

商標 登録

意匠登録第86474號

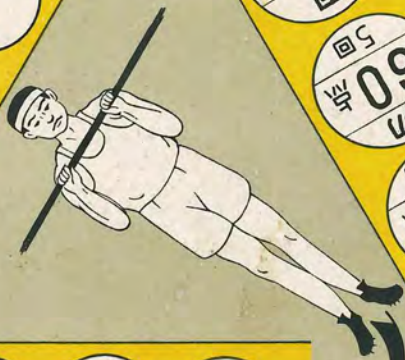


6396

百米

走山跳

懸



懸

20  
乙

40  
甲

60  
初

80  
中

100  
12回

100  
14回

100  
18米

20  
乙

40  
甲

60  
初

80  
中

80  
4.5米

60  
4米

40  
甲

20  
乙

上

級

100  
45米

100  
7.5分

80  
40米

60  
35米

40  
甲

20  
乙



20  
乙

40  
甲

60  
初

80  
中

100  
60回

雙  
十  
米  
十  
米  
雙  
十  
米  
十  
米

手擲彈投擲

二千